

取組名 ドローンを利用した建物診断

実施者

提案者

株式会社平成建設
ドローンリサーチ

豊橋市

文化課

実施期間

2025年1月～ 2025年5月

関連するゴール

9 産業と技術革新の
基盤をつくろう11 住み続けられる
まちづくりを12 つくる責任
つかう責任17 パートナーシップで
目標を達成しよう

実施内容

弊社は赤外線ドローンを活用した屋根等外装点検についてドローン建物診断点検の【技術やノウハウの確立・事業の普及や認知】という課題を抱えている。

一方、一定の築年数を経ている施設は老朽化や劣化の進行、改修コストに対して予算の制約など、様々な課題を抱えている。特に点検経路が確保できない施設については点検のハードルが高く、現状把握も難しい。

今回、**豊橋市が所管する公会堂(築93年 登録有形文化財)**において現状把握・要修繕箇所の選定及び方法について課題を抱えていた為、当社が保有するドローンで調査点検を実施した。

成果

今回の調査では当初予定していた部分はもとより、その周辺部分についても急遽調査を実施した。

丁寧な赤外線調査により、今後注視すべき箇所(鷲・外壁)が洗い出された点で、大変有意義な調査となった。

担当者様から「**予算がない中で、今後の修繕計画に活用できそうな成果物まで頂いて大変助かりました**」との感想も頂いた。

感想、今後の展開など

改修の予備調査として現状を把握する事で、**施設を運営しながら課題を総合的に検討し、長期的な視点で最適な改修方法を選択することができる。**

劣化部分について赤外線ドローンで撮影する事によってより精度の高い調査ができる事が再認識された。

築古建物について、今後も愛知県内の市町村と連携して積極的に調査を進めていく必要があると実感した。

